



学校便り きらきら天妃っ子



那覇市立天妃小学校

7月号

令和6年 7月1日
校長 平良 その子

先月の日曜参観日には、休日の貴重なお時間をいただき、大変ありがとうございました。
授業参観、全体講話（学校経営、学力向上、学校保健等）、引き渡し訓練まで、ご参加いただき感謝申し上げます。おやじの会の皆様による朝の温かい挨拶運動も、ありがとうございました。

当日は、342名（85%）の参加があり、子供達も、保護者の皆様を前にして、いつも以上に張り切っていました。今後も、参観日等にはお子様の様子をご覧頂き、頑張りを褒め、励ましのお声かけ等をよろしくお願いいたします。

さて、戦後79年目を迎え、学校では、「平和旬間」として様々な取組を行いました。いろいろな視点からの取組を通して、子供達は、沖縄戦や対馬丸事件のこと、命の尊さなど、たくさんのお話を学ぶことができました。

平和旬間

6月1日～6月22日まで、「平和旬間」として、沖縄戦についての調べ学習、図書室での戦争パネル写真展、平和集会等の取組を行いました。

歌手HY「♪時をこえ」の歌詞で
命の尊さを伝える



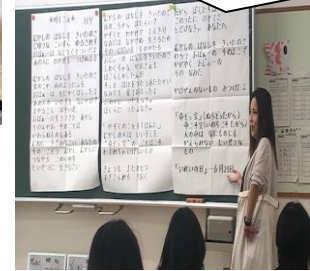
沖縄戦パネル展、図書の紹介



平和学習の感想「平和の木」



音楽朝会「♪HEIWAの鐘」



保護者：金城奈々恵さん



平和集会(1、2年)



平和集会(3～6年生)



平和集会では、対馬丸記念館副理事長の渡口眞常様、沖縄県子供の本研究会の平良京子様、山内淳子様を講師にお招きして読み聞かせや沖縄戦、対馬丸事件についてお話を聞きました。

〈代表児童の感想〉

4年 窪田 尋

渡口さんのお話を聞いて、戦争と平和では、こんなにまで違いがあることがわかりました。

世界では、ウクライナとロシアが戦争しているけど、今日の話聞いて、日本が戦争をしないためにはどうしたらよいかを考えました。それは、人に優しくしたり、思いやったりすることが大切だと思います。これからも、今日のことを忘れずに一日一日を大切にしていきます。

6年 上原 宇美香

「平和と戦争」平和は、いろんなものがあって、お父さんがいて、お母さんがいて、笑顔で勉強ができて、海に魚がいて、平和の夜は明るくて、静かに眠れる。

戦争は、いろんな物がなくて、お父さんがなくて、家族バラバラで、勉強ができない。海に魚がいない。戦争の夜は暗くて怖くてさみしくて、死体がいろんなところに転がっていて怖かったと思います。夜10時過ぎくらいに海に投げ出されて辛かったと思います。不安だったと思います。

私は、「命のリレー」という歌を聞いて、命をつなげていくというのが心に残りました。

戦争を起こしたらだめな理由がわかりました。

裏面もご覧ください

6年 小桜の塔での平和集会の取り組み

6月21日、6年生は、小桜の塔で平和集会を行いました。
平和集会では、清掃活動で場を清め、お花と鶴を奉納し、79年前、対馬丸事件で犠牲になって亡くなった子供達に祈りを捧げ、詩の朗読、平和の歌を歌うという一連の活動を行いました。
子供達にとって、「戦争と平和」、「命」について考えることのできる、とても貴重な体験になったと思います。



平和の詩

私たちにできること

六年一組 田川 詩織

あれから七十九年
今でも遺族たちは苦しめられている
あれからずっと
私たちがあの日、あの時のことを知らない

こんなひどいことがあったのに
ぼくたちは過ちをくりかえす。

ほんのささいなこと
未来に飛ばした紙飛行機は落ちる
たくさんの人が亡くなつて
未来に飛ばした紙飛行機は赤く染まる

自分の国にも相手の国にも
かわい子どもはたくさんいる
自分の国にも相手の国にも
かわい子どもはたくさんいる

自分の国にも相手の国にも
かわい子どもはたくさんいる
自分の国にも相手の国にも
かわい子どもはたくさんいる

でもそれは夢と希望とともに消え去る
何もできないまま

あの小さい子の夢は何だったのだろうか
白黒の写真にいますかっぱのあの子
戦争ではこんな小さい子が何人も何人も
なくなつたのだらうか
この子たちは悪いことをしていないのに
こんなことを繰り返してはだめだ
強い意志をもった人がいたから
私たちがいる

みんなと笑っている
ご飯を食べられている

戦争の悲しみを
これからもつないでいこう
命のバトンを渡していこう

たくさんの涙がこぼれないように
私たちにできることをしよう

平和とは

六年二組 嘉手納 一真

平和とは、家族といえる時

平和とは、ご飯を食べている時

平和とは、みんなといえる時

平和とは、みんなと遊んでいる時

平和とは、誰かとしやべれている時

平和とは、勉強ができる時

平和とは、町を歩けること

平和とは、服が当たり前に着れること

平和とは、学校へ行けること

平和とは、お出かけができること

平和とは、一人一人が笑っていること

平和とは、差別をしないこと

平和とは、人が人を倒さないこと

平和とは、お家にいれること

平和とは、毎日ちゃんと寝て起きれること

平和とは、みんなと笑える時

平和とは、木や家があること

平和とは、誰も泣いていないこと

そんな普通は普通じゃない

六年三組 嘉陽 宗隆

普通の空

普通のご飯

普通の町

普通の村

普通の学校

普通の友達

普通の家族

特別の今日

そんな普通は普通じゃない

命が散って生まれた普通

だから普通は普通じゃない

散った命は

散るためにあつたわけじゃない

散った命は

散りたくて散つたわけじゃない

だから普通を大切にして

思いをこめて ありがとう

散った命に 普通の感謝を